



鎌ヶ谷市国際交流協会広報誌

第 93 号

2018 年（平成 30 年）8 月 31 日
 発行：鎌ヶ谷市国際交流協会
 〒273-0101 鎌ヶ谷市富岡 1-1-3
 きらり鎌ヶ谷市民会館 3 階
 TEL：047-442-1860
 月・水・土 9：00～16：00
 e-mail：main@kifa.gr.jp

地域の異文化交流をサポート@鎌スタ



KIFAも応援——第 3 回かまがやの花火

鎌ヶ谷市の新しい夏の風物詩として知られ始めた「かまがやの花火」
 （かまがやの花火実行委員会主催、鎌ヶ谷市、鎌ヶ谷市商工会、鎌ヶ谷市商店会連合会、ファイターズ鎌ヶ谷の会など協力・後援）。

3回目になる今年は8月11日（土、山の日）、プロ野球・日本ハムファイターズ鎌ヶ谷スタジアム（通称・鎌スタ）の夜空に、2000発の花火が打ち上

げられました。

KIFAでは「パパ・ママサロン」としてブースを設置し、外国人の通訳対応に加え、外国人講師と共に、問診票、緊急避難時の持ち出し品、熱中症など、多言語のお知らせの周知に努めました。英語通訳スタッフらと共に参加した外国人講師は、香港、ウガンダ、フィリピン、インド（各1名）でした。



KIFAブースを訪れた浴衣姿の鎌スタの名物MC「がんばれ！ぶそんくん」と球団マスコットの「カビー君」は、興味津々で外国人講師にインタビュー。カビー君の sign language 「▽□○？？？」を、がんばれ！ぶそんくんが通訳して質問する場面もあり、笑顔と交流の輪が広がりました。

ブースを訪れた外国人の中には、日本に旅行で来たばかりで、滞在ホテルで「かまがやの花火」のポスターが目に残り、幕張から来たというサプライズもありました。

かまがやの花火実行委員の方は「地域全体に、もっと知られて根付かせて行きたい。そして、子どもたちの心にもかまがやの郷土愛がしっかりと根付いて欲しい。」と語っていました。KIFAとしても、地域の在住外国人との「異文化交流」ステージになるよう、サポート役を果たして行きたいと思いました。

当日は午後4時から、球場正面広場では地元商店会からの出店や屋台が勢ぞろい。飲食物の屋台の前には長い列が出来ていました。ユカタのお父さんお母さんに連れられた家族連れで、スタジオ前広場も、グラウンドも一杯になっていました。芸人によるステージや肝試し、手持ち花火、ふわふわトランポリンなどアトラクションもあり、子どもたちは楽しんでいました。



打ち上げが始まった夜7時30分からは、外国人講師と通訳スタッフが、スタンド観覧席の3箇所に分かれ、「見守り補助スタッフ」として配置について、観客の反応を身近に感じながら最後まで役目を果たしました。

鎌ヶ谷市内の小学校9校、中学校5校の学校紹介ビデオと児童たちがデザインした2000発の大型花火が、子どもたちの郷土愛育成と地域の魅力発信の想いと共に鎌スタの夜空を彩りました。



See you next summer at Kamagaya Fireworks Festival in 2019 !

青年ワカタネ親善大使報告会

KIFA 設立 30 周年記念事業の目玉事業として、鎌ヶ谷市の姉妹都市 NZ ワカタネ市への青年親善大使を KIFA の基金で派遣することとなり、厳正な選考の結果和田夏音さん、田中遼平さんのお二人が選考されました。お二人は今年 2 月～3 月にかけてニュージーランドを訪問し、ホストファミリーやワカタネ市関係者との交流、学校訪問、KIFA も建立に関わったジャパニーズガーデンの視察、ホワイトアイランドなどの観光を通じ、友好を深めてまいりました。

そのお二人の報告会が 7 月 15 日(日)まなびいプラザにて開催されました。

和田夏音さん



「私は現在筑波大学生ですが、小さい時からカヌーや自然に触れるアウトドアスポーツが好きで、NZ のラグビーチームオールブラックスが試合前に踊るハカにも興味を持っていたので、NZ に行ってみたいと思い応募しました。それまではインド、ロシア、中国に行きましたが、NZ が先進的な国で驚きました。ホームステイやマオリ文化など貴重な体験をしました。

ワカタネは林業、酪農が盛んでフルーツの種類も豊富、ムール貝の養殖も盛んです。世界中から観光客が集まるホワイトアイランドへは、ワカタネからヘリコプターか船でホォエルウオッチングをしながら行けます。またマオリの文化が色濃く残っており、マオリ語の学習は必修になっていて、遺跡なども多く見られます。」

田中遼平さん



「私は鎌ヶ谷市内の県立高校の教諭をしています。一昨年ワカタネの高校生が来校した際、生徒たちが楽しく交流しているのを見て、国際交流に力を感じ、自分自身も現地の学校訪問や色々体験したいと思い応募しました。NZ はのんびりしているイメージでしたが、事前のホストファミリーとのメール交換の返事の速さに先ず驚きました。現地に行ってから時間も、計画性はしっかりしていても余裕を持って生活することが大事と教えられました。自分は夜 9 時、10 時まで学校で仕事をするところがあると話す、働き方を変えなさいと小 1 時間ぐらい説教されました。小学校、高校を訪問し、貴重な体験をしました。

いろいろな人がこのような経験ができるよう、自分も協力できればいいなと思います。」



和田さんとホストファミリーの豚ちゃん



田中さんとホストファミリー



学校訪問



ジャパニーズガーデン



ドルフィンウォッチング



ホワイトアイランド



マオリ文化村

続いて KIFA が1年をかけてこの派遣を実施した経緯の説明があり、ティータイムにひきつづき、二人の経験をテーマ別に分担し、写真や動画などを交え具体的な報告が行われました。

和田さんからは「ワカタネ市の概要」「ジャパニーズガーデン視察」「マオリ文化視察」の報告があり、田中さんからは「学校訪問」「ワカタネ市役所表敬訪問」「ホワイトアイランド旅行」が報告されました。また「ホームステイ体験…それぞれの家庭での体験」「この派遣で得たもの」は二人それぞれから報告されました。

【日本語講座夏まつり】

7月18日(水)19時から鎌ケ谷市総合福祉保健センターで KIFA 日本語講座夏まつりが行われ、7カ国の外国人が参加し、日本の遊びや盆踊りを楽しみました。

ユカタと帯を着付け担当のボランティアに着付けしてもらいます。日本語で出身国、名前、趣味、将来の夢など、それぞれの日本語レベルに応じた自己紹介をした後、ボランティアが用意した飲料や軽食を食しながらしばし会話を楽しみ、太鼓、ヨーヨー釣り、剣玉など思い思いに楽しみました。通常のレベル別で学ぶ授業とは違って、色々な人と日本語会話を交わり、和やかで楽しかった祭りの時間は、あっという間に過ぎました。



【2018 年度第 1 回英会話サロン】

7月1日(日) 鎌ケ谷市総合健康福祉センターにおいて、植松アネットさん(ドイツ人)の司会で、第1回英会話サロンが行われました。

ゲストスピーカーはアメリカ人のジェイソン・グッドさんとウガンダ人のアケナ・ヘロンさん。23名の参加者が英会話を楽しみ、ゲストスピーカーの文化にも触れる時間となりました。

***アケナさんのテーマは「ウガンダフード」です。**

日本では箸を使って食べますが、ウガンダでは右手で食べます。毎日家族全員が揃って食べ、食事の支度や後片付けはみんなで分担して行います。日本と

は少し違ってお米も食べますが、高いので、普段はキャッサバやサツマイモなどを食べ紅茶を飲みます。

***ジェイソンさんのテーマは「利根川カヤック下り」です。**

20 県もバイクで走ったというジェイソンさんの趣味の一つはカヤックです。参加者の殆どが未経験のカヤックを 12km も漕ぐという群馬県の利根川下りについて身振り手振りをつけ熱く語ってくれました。

【2018 年語学講座 3 ヶ国語、4 講座で開講】

2018 年 5 月 20 日(日)鎌ケ谷市総合福祉センターに於いて、英語 2 講座、中国語 1 講座、ハングル 1 講座の 4 講座合同開講式と第 1 回目の授業となるオリエンテーションが開催されました。

***英語・デレック・スミス先生**

「英語上達の方法は間違いを恐れない事。話すことを恐れず、試してください。学ぶ事を楽しんで下さい。」

***中国語・劉興潔(リウコウケツ)先生**

「今年初めて KIFA の講座を指導することになりました。皆さんと楽しく中国語の学習ができるよう頑張りますので、よろしくお願いします。」

***ハングル・尹美善(ユン・ミソン)先生**

「語学を学んで 2020 年のオリンピックでボランティアとして活動されたいかがかと思います。初心者向けにはアルファベットから、慣れている人には副詞にもチャレンジしてもらって、みんなで仲良く、楽しくやっていきましょう。」



左から尹先生、劉先生、デレク先生

【元気いっぱい 2018 年スマイリーキッズ開講】

5月26日(土)小学生英会話講座「スマイリーキッズ」が4クラスで開講しました。

授業は全て英語で行います。まずは「Good morning」の挨拶からです。出席を取ると即座に「Yes!」「Here」と元気に答える児童もいれば、名前を呼ばれても「Yes」の答えが恥ずかしくて、なかなか声を出せない児童もいます。そんな時、ボランティアのサポーターがそばに寄り、そっと助け船を出します。3月に予定されている閉講式で、子ども達の成長を見るのが今から楽しみです。一年間、みんな楽しく学ぼうね!



【Progress English 開講】

5月25日(金)現役世代のための中級英語夜講座—Progress English が開講しました(年間 20 回)。経験豊富な世代、子育て世代、大学生、高校生が、和やかな雰囲気の中で学んでいます。

【2018 年度年次総会開催】

5 月 20 日(日)鎌ヶ谷市総合福祉保健センターにおいて、2018 年度年次総会が開かれ 2017 年度事業報告と決算が承認された後、2018 年度の事業計画、予算案の承認、役員改選の提案と承認が行われました。

●2018年度 組織・役員

上記定期総会において、新年度の役員が下記のとおり選出されました。

役職	役員氏名	役職	役員氏名	役職	役員氏名
会長	秋山 秀一	同	若槻 博隆	監事	小河原 大蔵
副会長	後関 俊一	同	佐々木 純	同	秋元 晴彦
会計	藤本 克代	同	石井 伸一	広報委員長	藤本 克代
理事	御代川 泰久	同	沢山 良一	交流部会長	岩井 知己
同	徳永 敬	同	赤松 茂顕	研修部会長	松澤 麻美
同	太田尻 工	同	松本 聡	青少年委員長	平田 真裕美
同	高木 享子	同	眞田 学		

会長就任 2 期目を迎えるにあたって 秋山 秀一



2016 年度に会長に就任し、このたび 2 期目を務めることになりました。

昨年は鎌ヶ谷市国際交流協会が設立されてから 30 周年目の節目の年でした。毎年恒例の KIFA パーティも、昨年は 30 周年を記念して「設立 30 周年記念 KIFA パーティ」として、盛大に行われ、長年 KIFA の活動をご支援いただいている永年会員、法人・団体会員の皆さんに、感謝の気持ちを込めて、感謝状を贈呈させていただきました。

また、昨年度は、KIFA としての日頃の様々な活動の他、姉妹都市関係にあるニュージーランドのワカタネ市に、2 名の青年親善大使を派遣することができました。30 周年を機に盛り上がった KIFA の様々な活動を、今年度もさらに盛り上げ、発展させていきたいと思ひます。事業への皆様の積極的な参加を期待するとともに、様々な KIFA の活動・運営への参加・ご協力を歓迎いたします。KIFA の様々な活動が、これまで以上に、より楽しい会、参加したくなるような会になるように、皆様のお力をお貸し頂ければ幸いです。

【10 月～12 月行事予定】

皆様のご参加をお待ちしております。

10 月 14 日(日) 「房総めぐり交流バスツアー」

行先：日本 200 名城・大多喜城、鯛の浦・誕生寺、他
募集案内：9 月 15 日号「広報かまがや」に掲載

10 月 27 日(土) 「英語に親しみながらみんなでハロウィンを楽しもう」

会場：東武鎌ヶ谷駅前ウッドデッキ、KAO の会事務所
募集案内：10 月 1 日号「広報かまがや」に掲載

11 月 18 日(日) 「KIFA パーティ」

会場：鎌ヶ谷市総合福祉保健センター 6 階
募集案内：10 月 15 日号「広報かまがや」に掲載

12 月 16 日(日) 「第 2 回英会話サロン」

会場：鎌ヶ谷市総合福祉保健センター 6 階



2017 年バスツアー



2017 年 KIFA パーティ

編集後記

鎌スタで打ち上げられた花火には、かまがやの花火実行委員会メンバーの子ども達に郷土愛育成の深い想いが込められていることを知りました。KIFA の各種事業には、市民と外国人の相互理解に繋がって欲しいとの想いが込められています。花火のお手伝いを通じて外国人講師にも、花火は地域への想いが込められたイベントと知るきっかけとなったようです。今年度も KIFA では相互理解に繋がるイベントを地道に実施していきます。KIFA 事業へのご参加、ボランティアに興味のある方のご協力をお待ちしております。